

油水分離槽

PRODUCT CATALOG

こぼれた油を場内キヤツチ
キレイな水で流します



大切な水資源を 油で汚さないために

限られた水資源を守るために、事業者は排水基準の遵守義務を負っています。

私たちは油水分離槽を通じて環境汚染対策に役立てるよう、
より良い製品の開発に取り組みます。



選ばれる理由

当社の油水分離槽は油と水の比重の差を利用した「**自然浮上(重力式)分離法**」を採用しています。

油水分離槽は滞留時間の確保と再攪拌を防ぐため、耐圧蓋付きの連槽構造となります。従来の場所打ち方式では施工性、止水性、工期に課題を生じ、トータルコストを押し上げてしまいます。

当社では30年以上前から、各ユニットを現場で接続することで課題解決し、施工店様の利便性を高めるべく実績を重ねてまいりました。

また近年は事業場の大規模化に伴う処理量の増大、更には設置場所の制限など、様々な使用環境が求められますので、各規格サイズを取り揃えて皆様のご要望にお応えしたいと考えています。

施工性

柵部は柵縁と蓋で構成されているので、組立施工が容易。

工期

油水分離槽の槽内構造の構築がほぼ出来ているため、工期短縮を実現。

除害施設とは

工場または事業場などからは、製造の過程で不要となったさまざまな排水や洗浄水が排出されます。その中には原料や中間生成物、製品の一部などが含まれます。また、工場のほかにも様々な業種の施設からも各種排水が発生します。その排水は業種や規模によって多種多様です。

水質汚濁防止法や**条例**では、悪質な下水に対して水質の規制を行っていて、下水排除基準に適合するようにあらかじめ処理等を行った上で、下水道施設に排除しなければならないとしています。このような処理をする施設のことを「**除害施設**」といいます。

油水分離槽とは

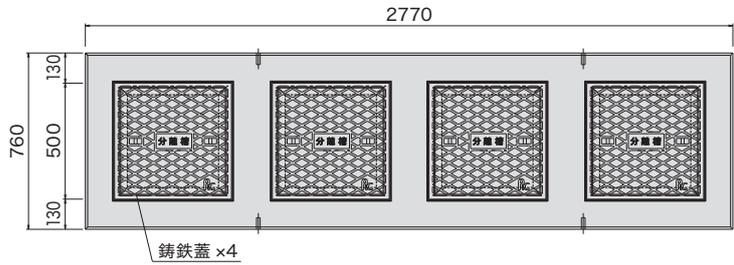
工場排水や事業場排水中の**油脂(ノルマルヘキサン)**を排水中から排除する装置を油水分離槽といいます。油脂(ノルマルヘキサン)には鉱物油と動植物油脂があり、さらに各種油類により比重が異なります。したがって現場の排水規模や状況に合わせて適切な容量の算定が必要になります。

近年、企業や事業場などでも、環境に配慮した取り組みをしていて、従来の小型分離槽では処理困難な場合、適切な大きさの油水分離槽の設置をするようになってきています。

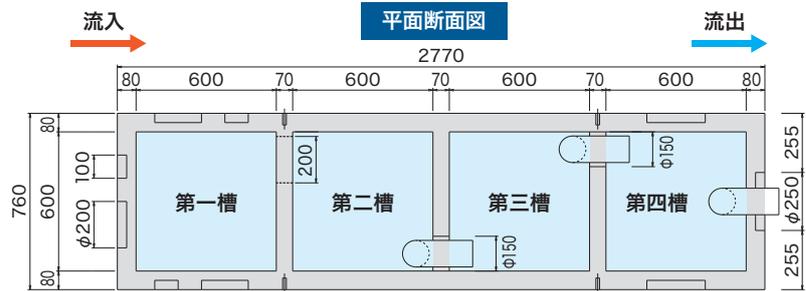
600直列 4槽 [油水分離槽]



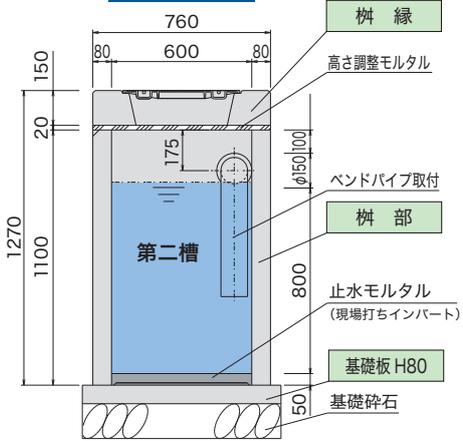
平面図



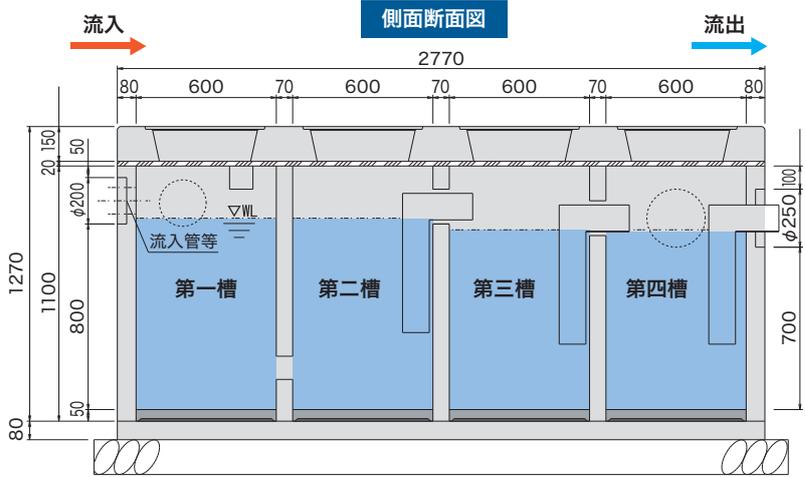
平面断面図



槽内断面図



側面断面図

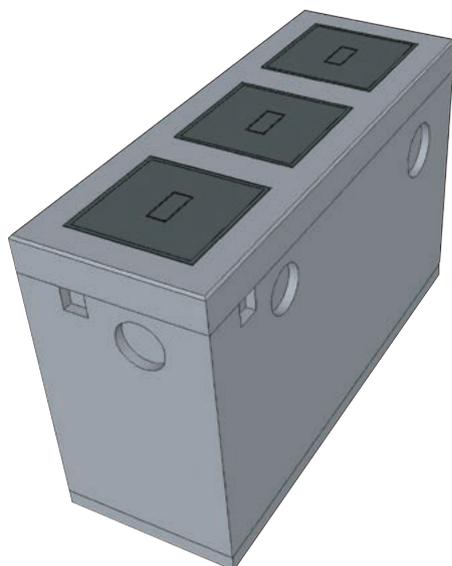


※プレキャスト基礎板不要、及びバンドパイプ不要（市販の塩ビ管使用）の場合はお申し付け下さい。
 ※上記図はプレキャスト基礎板（厚さ80mm）使用例です。現場打ち基礎コン打設の場合は厚さ100mmで高さ調整して下さい。
 ※施工用器材 M16座付アイボルト（4個1組）

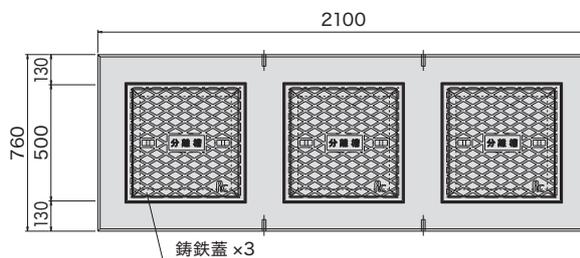
数量表

部材呼び名	使用数量	単位重量 (kg)	参考重量 (kg)	備考
桷部	1基	1,750	1,750	
桷縁	1枚	469	469	
基礎板	1枚	470	470	※
铸铁盖 FCD T-25	4枚	21	84	
バンドパイプ	3本	15	45	※鋼管（錆止め）
合計	1式		2,818	参考容量 1.14 (m ³)

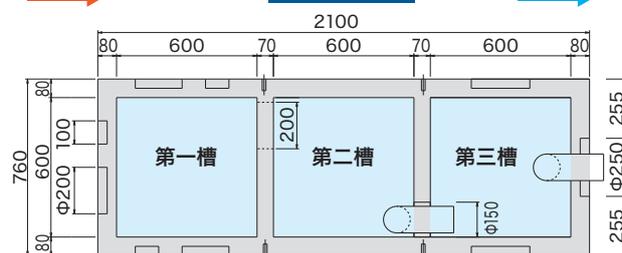
600直列3槽 [油水分離槽]



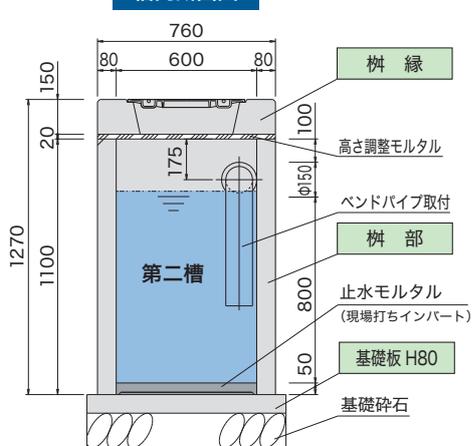
平面図



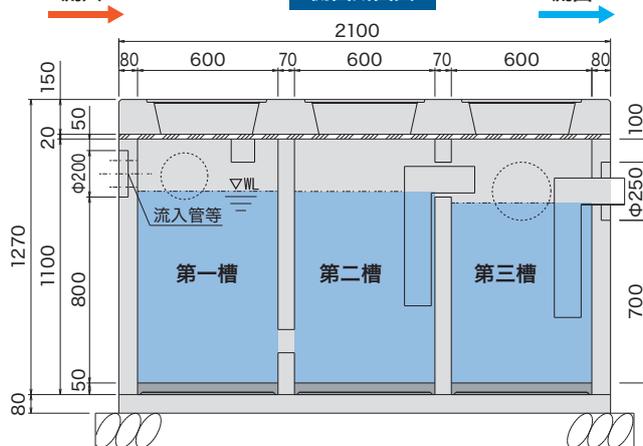
平面断面図



槽内断面図



側面断面図

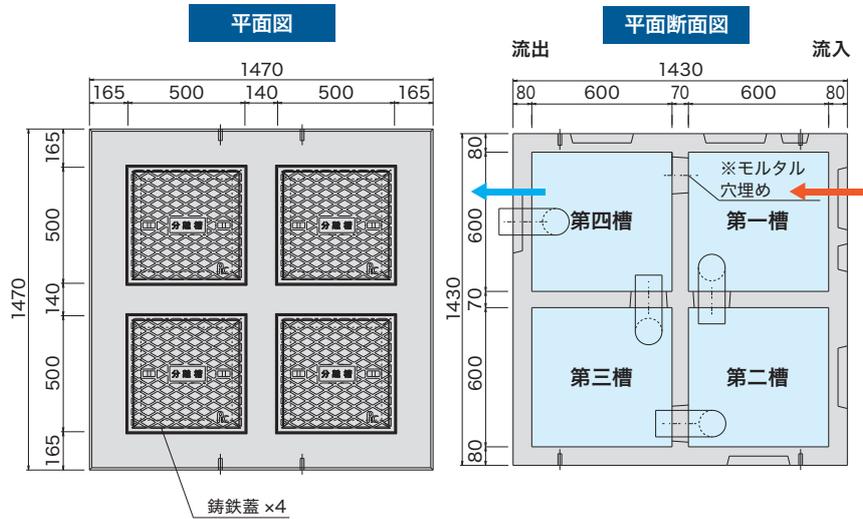
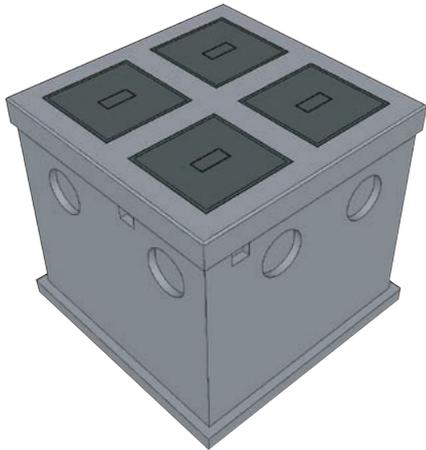


※プレキャスト基礎板不要、及びベンドパイプ不要（市販の塩ビ管使用）の場合はお申し付け下さい。
 ※上記図はプレキャスト基礎板（厚さ80mm）使用例です。現場打ち基礎コン打設の場合は厚さ100mmで高さ調整して下さい。
 ※施工用器材 M16座付アイボルト（4個1組）

数量表

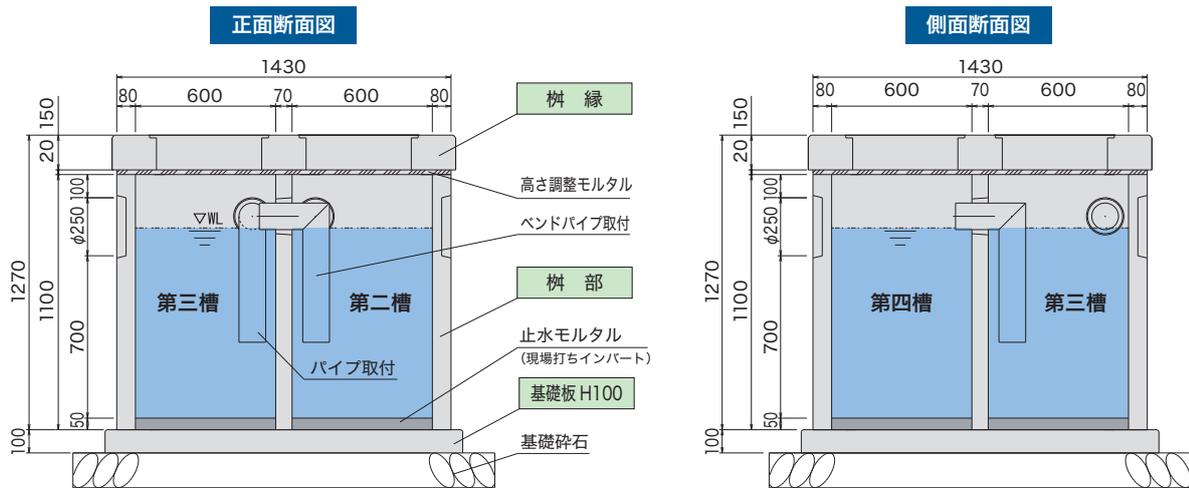
部材呼び名	使用数量	単位重量 (kg)	参考重量 (kg)	備考
桷部	1基	1,350	1,350	
桷縁	1枚	364	364	
基礎板	1枚	340	340	※
铸铁蓋 FCD T-25	3枚	21	63	
ベンドパイプ	2本	15	30	※鋼管（錆止め）
合計	1式		2,147	参考容量 0.86 (m ³)

600田式 4槽 [油水分離槽]



铸铁盖 x4

※右上記図の管取付向きは一例です。流入出管及び槽内管は任意の位置に取付可能です。槽内に一箇所不要な穴 (φ150) ができますので塞いで下さい。



※プレキャスト基礎板不要、及びバンドパイプ不要 (市販の塩ビ管使用) の場合はお申し付け下さい。

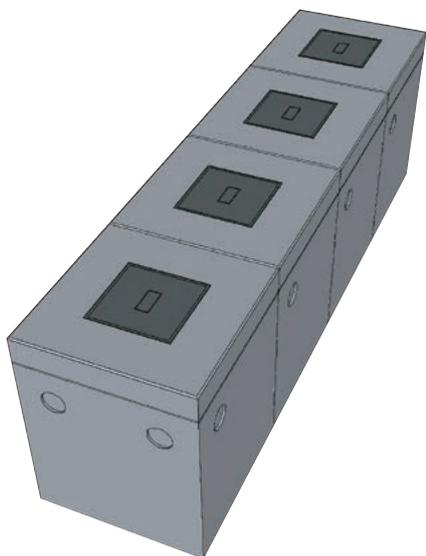
※上記図はプレキャスト基礎板 (厚さ100mm) 使用例です。現場打ち基礎コン打設の場合は厚さ100mmで高さ調整してください。

※施工用器材 M16座付アイボルト (4個1組)

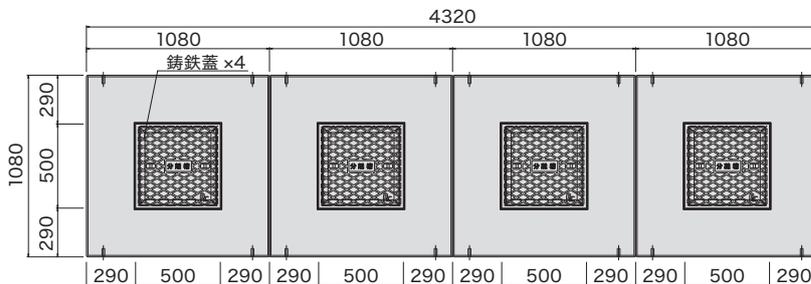
数量表

部材呼び名	使用数量	単位重量 (kg)	参考重量 (kg)	備考
桷部	1基	1,590	1,590	
桷縁	1枚	480	480	
基礎板	1枚	538	538	※
铸铁盖 FCD T-25	4枚	21	84	
バンドパイプ	4本	15	60	※鋼管 (錆止め)
合計	1式		2,752	参考容量 1.18 (m ³)

900連結式 4槽 [油水分離槽]



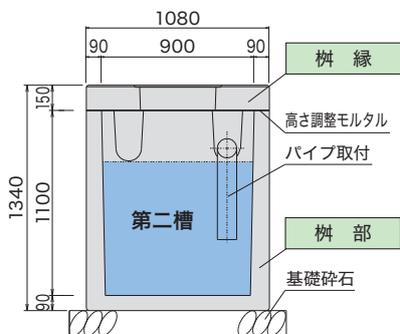
平面図



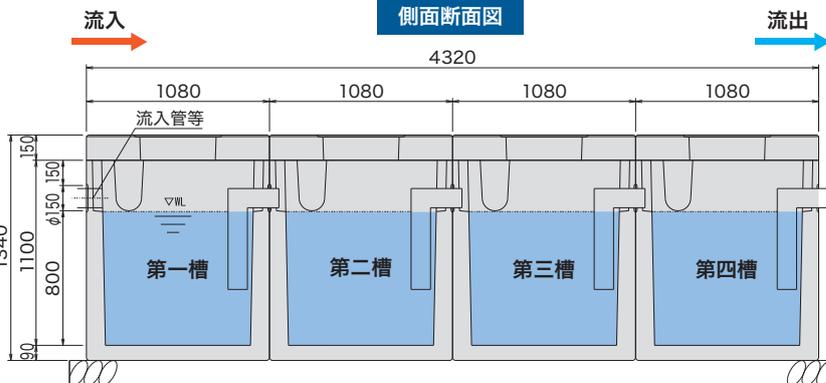
平面断面図



槽内断面図



側面断面図



※本体は底付き桧連結タイプです。バンドパイプ不要（市販の塩ビ管利用）の場合はお申し付け下さい。
 ※上図は直列4槽配置の使用例です。その他、3槽や田式等の利用も可能です。詳しくはお問合せ下さい。
 ※施工用器材 M16座付アイボルト（4個1組）

数量表

部材呼び名	使用数量	単位重量 (kg)	参考重量 (kg)	備考
桧部	4基	1,188	4,752	
桧縁	4枚	323	1,292	
铸铁蓋 FCD T-25	4枚	21	84	
バンドパイプ	4本	15	60	※鋼管（錆止め）
合計	1式		6,188	参考容量 0.6×4=2.4 (m³)

<http://www.akabane-con.co.jp/>

赤羽コンクリート

検索

● 改良の為、仕様などを予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

開発元

 **株式会社 赤羽コンクリート**
<http://www.akabane-con.co.jp/>

瀬戸営業所 〒489-0003 瀬戸市穴田町983番地
TEL (0561)48-2521 FAX (0561)48-3961

多治見営業所 〒507-0052 多治見市光ヶ丘一丁目159番2
TEL (0572)22-8291 FAX (0572)23-8471

中津川営業所 〒509-9131 中津川市千旦林字一本木平1596番51
TEL (0573)68-2621 FAX (0573)68-2835

●記載されている構造、仕様などは予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問合せ先

2020.03 W1000